

# ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

## 大代の夏祭り「流灯花火大会」

大代流灯花火大会

実行委員長 高橋 傳廣

今年は梅雨明けのおそい夏でした  
が、八月に入つて暑い日が続き、いつもの夏が戻つて、各地の夏季行事には支障がなかつたようです。大代の伝統行事である「流灯花火大会」も例年どおり八月二十日に開催することができました。

この行事は、貞山運河の工事で犠牲になられた人達を供養するため、明治時代の前から行われていると伺つております。現在では大代の夏まつりとして、住民の間にすっかり定着して、大勢の人達が参加するようになりました。これからも夏の行事としてまた、伝統行事として大代の街と共に、後世に継承される事業の一つだと思います。今年は、台風の影響が気がかりでしたが、八月二十日は雲間から僅かながら、青空が見られるほどの天候に回復して、雨の心配はなくなり、行事は予定どおり行うことができました。

例年どおり十八時三十分から慰靈の行事を行い、僧侶の読経が始まるところ、式場には多くの方々がお焼香に来られて列席されました。慰靈祭のあと、暁流一二三会のご協力で和服姿の盆おどりが披露され、この行事

あいさつは心のふれあい 出会つた人と あいさつしましよう

## 言いたいこと

大代地区住民

「ミニユニアティ広報部

ある日、多賀城駅前から一人の老女がタクシーに乗りました。

「どちらまで」「大代までお願ひします。途中で小野屋ホテルの方に

入つて下さい」乗客は途中で千円札

しかないことに気づきました。目的

の所で九百六十円になりました。「こ

こで結構です」運転手さん「おつり

がないんだ」と言いながら数メートル進みました。乗客は「私も細かい

のないの、ここで降ろして下さい」

あるお店の前で止まりました。「私に

細かくして來いといふの」「そうだよ、

私が車から離れる訳にはいかないか

ら」乗客は腹がたちおつりの四十円

をあげる氣にもならなくなりました。

ドアを開けられたので「おつりください」と言つたら渋々ポケットから

自分の財布を出して払ってくれたと

のこと。

その話を聞いてどこのタクシーだ

つたのと聞いたけど分からなかつた

とのことでした。プロとしてあるま

じき行為ですよねー守ろう交通ル

ル、そして人としてのルールも!

## お知らせ

大代各区敬老会の予定

対象区 大代中区・東区・西区

敬老会日時 九月十七日(日)

午前十一時より十三時

場所 小野屋ホテル

対象区 大代南区  
敬老会日時 九月十八日(月)  
午前十一時より十三時

場所 小野屋ホテル

対象区 大代北区  
敬老会日時 九月十日(日)

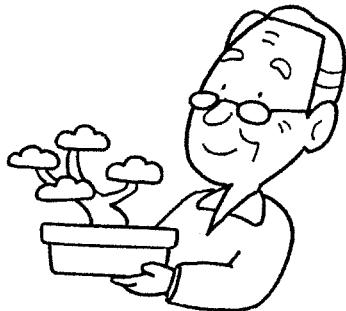
午前十一時より十三時

場所 大代北区集会所

なお、敬老会参加者のみなさん

の送迎を行います(北区をのぞく)

ので指定の場所にお時間までに必ず集合してください。



## 「私の偉大なる経験」

六年 佐藤 のぞみ

私は、一年生の夏から、四年生の夏まで、「拓桃医療療育センター」という病院に三年間入院していました。

「拓桃医療療育センター」には、学校があります。車いすでも行けます。そして、「育務班」や、「広場」などもあります。

「育務班」は、まんが本やおもちゃやDVD・ビデオがあります。そして、それをかりることができます。

「広場」は、車いすやまつばづえやクラッチの人が遊んだり、本を見たりできる所です。

私が「拓桃医療療育センター」で三年間、家族と別れて生活して一番たいへんだった事は、やつぱり、毎日おふろに入れなかつた事と、外で元気に遊べなかつた事です。私は外で遊ぶ事が大好きだったので、外で遊べなくなつて、たいへんだったし、ものすごくショックでした。

やつぱり、病氣にかからず、元気に健康に気をつけて、外で遊ぶ事が一番大事なんだなーと思いました。皆さんも、病氣にならない様に、健康に過ごしましよう。

## 七夕祭り

遠藤 かすみ

## ふれあい川柳

大代西 藤田 遊子

## ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

八月八日に、友達と友達のお母さんと仙台七夕祭りに行きました。七夕に行つたのは七夕最終日だつたので、たくさんの人でいっぱいでした。いつもは、夜に行つていたけど、その日は、午前中に行きました。でもやっぱり七夕はきれいでした。来年も行きたいです。

小林 未来

私は八月九日に友達とお母さんと七夕祭りに行きました。出店の食べ物に夢中になり、メインの七夕飾りがあんまり見えませんでした。でも私は思いました。普通の日に仙台に行つても七夕飾りがありません。仙台で七夕飾りが年に一回三日間しか見れません。七夕飾りつてとても貴重なんだなあとと思いました。

新盆の夫に西瓜の四半分

笠神西 本郷 勝子  
明六や郭公に誘われし登山口  
明六や深き谷間に岩つばめ  
夕立や馬の背分ける山の路  
雨上がり谷にしみ入る蝉時雨  
夏登山稜線遠目に握りめし

正直に誤り欽チャヤン大復活  
七十四歳狙い撃ちしてパパになり  
極楽トンボHで尻きれトンボ  
プール事故「フジミ」の  
町で起きにけり

作文募集のお知らせ  
「ミニユーティ広報部より

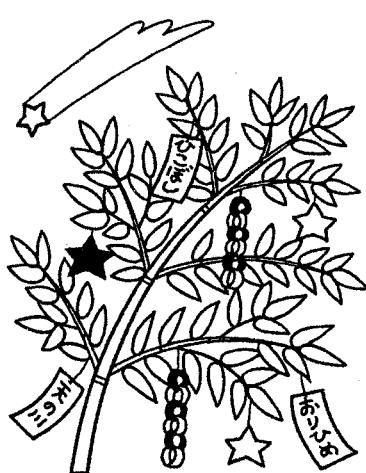
内容は自由です。

原稿は毎月十五日まで

大代地区公民館へ

例えれば・・・

- ① 夏休みのおもいで
- ② お手伝い
- ③ 夏祭り・盆踊り
- ④ うちの家族（お父さん・お母さん）



ふれあい短歌  
(終戦にちなみ)  
玉音の放送ありて過半世紀  
未だ還らぬ将兵偲ばる  
未帰還の将兵偲ぶか桜花  
千鳥ヶ淵に今年も咲けり  
靖国に詣づる人の心根に  
祀らる御靈安らぎ給はむ  
戦争は失ひけるも得るなくば  
世界のいづこにおきずもあらなむ  
尊かる犠牲の上に築かれし  
平和な倭国次代に渡さむ

⑤ 七夕祭り

等々